

愛知県立春日井南高等学校部活動に係る活動方針

1 目標

- (1) 学校教育の一環として実施する。
- (2) 部活動に参加することで、心身を鍛え充実した生活を築こうとする自主的な態度を育てる。
- (3) 技術・競技力を向上させるだけでなく、個性の伸長と生涯教育の一環として、豊かな人間性を育てる。

2 本年度の部活動

(1) 本年度設置する部活動

①運動部

陸上競技・水泳・剣道・卓球・サッカー・ラグビー・男子バレーボール・女子バレーボール・男子ハンドボール・女子ハンドボール・男子バスケットボール・女子バスケットボール
男子バドミントン・女子バドミントン・男子硬式テニス・女子硬式テニス・男子ソフトテニス・女子ソフトテニス・ソフトボール

②文化部

吹奏楽・美術・書道・理科・茶華道・家庭・地域文化研究・和太鼓
同好会
囲碁将棋・英会話

(2) 活動時間及び日数について

①活動時間 学期中：平日：2時間程度

週休日等：3時間程度（練習試合や大会、文化部の校外活動等を除く）

長期休業中：3時間程度（練習試合や大会等を除く）

②休養日

・原則平日1日以上、週休日等1日以上の週2日とする。

③その他

- ・始業前の活動については、部活動の顧問のもと、補助的で最小限の活動とする。
- ・合宿については別途、特別活動部に申し込み、校長に申請する。
- ・定期考査1週間前（土日含む）からは部活動を行わない。年末年始等の学校閉庁日は部活動を行わない。大会等で活動が必要な場合がある場合は特別活動部に申し込み、校長に申請する。

(3) 大会参加

部活動として参加する大会は、以下に該当するものとする。

①県高体連・高野連・高文連が主催、共催の大会とする。

②その他の大会については、校長が許可した場合のみ参加を認める。

（ただし、生徒の健康面・学習面には十分配慮する）

3 部活動運営

(1) 体罰等の禁止

部活動顧問等の指導者は、いかなる理由があっても、部活動での指導において体罰等は決して許されないものであるとの認識をもち、体罰等のない指導を徹底する。

(2) 保護者の理解と協力

保護者の理解と協力は、部活動の運営上欠かすことができない大切なことであることから、顧問としての指導に関する基本方針・活動計画・活動時間・休養日等を明確にし、保護者に示す。